




# うえすと老上



## 「これからも安全・安心に暮らせるまちづくりを」

平素は、まちづくり協議会の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

令和4年度は引き続き、新型コロナウイルスの感染が拡大し、日常生活もなかなか従来のようにはおくれぬ毎日が続きました。このような状況のなかで、まちづくり協議会は皆様の安全に配慮しながら、可能な限り事業を実施してまいりました。

しかしながら、主要な事業である「ALL老上ふれあいスポーツ大会」については中止し、「敬老会」についても開催準備をすすめながら台風の接近のため中止をせざるを得ませんでした。楽しみにされていた方々には、本当に申し訳ありません。

まちづくり協議会は、「お互いに支えあいながら、安心して暮らせるまち、住んでみたいと思えるまち、老上西」をスローガンに掲げ、地域の人々の共通の願いや課題の解決を図ると共に、地域のコミュニティを強化し、お互いに支え合い、助け合いながらこれからも安全・安心に暮らし続けられるまちづくりを進めています。

令和4年度は、草津市版地域再生計画に則り、老上西学区のシンボルでもある「矢橋帰帆島」および中間水路を地域の資源として有効に活用するためのアイデアをまとめていただきました。このアイデアをベースに今後さらに検討を重ね、実現に向けた活動を進めていきたいと思っております。コロナ禍もようやく収まりが見えてまいりましたが、油断することなく今後も皆様の安全を第一に事業を進めてまいります。

まちづくり協議会が飛躍・躍進するよう皆様方のご支援・ご協力をお願いします。

令和5年4月21日  
老上西学区まちづくり協議会 会長 伊庭 健治



令和5年度老上西学区  
まちづくり協議会役員(敬称略)

役職	氏名	所属
会長	伊庭 健治	有識者
副会長	酒井 淳	体育振興会会長
//	服部 勝義	社会福祉協議会 会長
//	望月 純子	民生委員児童 委員協議会会長
//	岸本 修一	教育振興会会長
//	中西 安子	老上同和教育推進 協議会副会長
//	今居 功	老上老人クラブ 連合会会長
//	橋本 光夫	有識者
会計	大石 昇	矢橋町自治会 会長
理事	服部 正司	新浜町会長
//	水谷 秀夫	橋岡町自治会 副会長
//	長谷 茂	鳩が森町会長
//	長江 宏	中林町会長
//	米田 直文	東新浜町会長
//	柴田みどり	よし池町会長
//	牛場 良和	リバーサイド 新浜町会長
//	森山 貴之	ヴィア・プレッ ソ自治会会長
//	吉田 武司	開華町会長
//	京近 武史	老上西小学校 校長
//	中津 元伸	老上西小学校 PTA会長
//	小林 邦子	矢橋東町会長
監事	中島 美徳	有識者
//	山内 行雄	有識者

### 活動計画・新役員決定！ 評議員会(総会)を開催

4月21日に評議員会(総会)を開催しました。全ての議案が満場一致で可決されました。

- 第1号議案 令和4年度事業報告について
- 第2号議案 令和4年度決算報告について
- 第3号議案 役員を選出について
- 第4号議案 令和5年度事業計画(案)について
- 第5号議案 令和5年度予算(案)について



### 令和5年度 まちづくり協議会 事業計画

- ふれあい音楽まつり:11月5日(日)
- All老上ふれあいスポーツ大会:10月8日(日)
- 敬老会:9月18日(月・祝)
- 学区総合防災訓練:12月10日(日)



安全・安心のまちづくりの推進、人権・同和教育啓発の推進、福祉の推進、子どもの健全育成の推進、青少年の健全育成の推進、各種団体活動の促進、地域のふれあい推進、センターの各種講座の開講、まちづくりセンターの運営・管理、協議会活動の推進

編集・発行 老上西学区まちづくり協議会(老上西まちづくりセンター内)

〒525-0066 草津市矢橋町 526 番地 1 TEL: 565-1995 FAX: 565-2000  
URL [http://www.machikyou.jp/oikami\\_nishi/](http://www.machikyou.jp/oikami_nishi/)  
E-mail: oinishi@machikyou.jp



老上西学区 4月30日現在  
人口 8,666人(+23)  
世帯数 3,435世帯(+39)  
(1月31日との比較)



# 福祉のページ



## 令和5年度の社会福祉活動について 老上西学区社会福祉協議会

新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が「2類」から「5類」に引下げられ、社会活動をコロナ禍以前に戻す動きが活発になってきています。

老上西学区社会福祉協議会といたしましても、3年以上自粛や縮小してきた活動を元に戻そうと計画をしています。

過日、5月25日(火) 令和5年度評議員会を4年ぶりに対面で開催いたしました。

そこで決議をされた活動計画の一部をご紹介します。

6月初旬 令和5年度第一回「医療福祉を考える会議」

6月24日(土)「認知症サポーター養成講座」

(共同事業:学区社協、福祉委員会、まち協福祉部会)

7月初旬 地域サロン代表者交流会

8月中旬 「敬老会」実行委員会(まち協との協賛事業)

9月18日(月・祝日)「敬老会」

11月11日(土)「地域安心声掛け訓練」

12月初旬 令和5年度第二回「医療福祉を考える会議」

1月6日(土) わんぱくプラザ「書初め大会」に協力支援

令和5年度 役員(敬称略)

役職	氏名	所属
会長	服部 勝義	老上西体振
副会長	橋本 光夫	有識者
〃	望月 純子 (新任)	老上西まち協
〃	岡本 耕一	有識者
事務局長	藤田 耕	有識者
会計	小寺 喜彦	福祉委員会
事務局次長	松井 貴子 (新任)	有識者
常任評議員	今居 功	老上老ク連
常任評議員	林 由香理	福祉委員会
常任評議員	小林 邦子 (新任)	民児協
顧問	永元 種吉	有識者
監査	山内 行雄	老上西まち協
〃	中島 美徳	補導委員会

上記の計画の他、高齢者サロン、おいにいずカフェ、にこにこ食堂、子育てサロン等、まち協やボランティアグループたすけ愛隊「ママの手」などの活動を積極的に支援してまいります。

「安心して暮らせる地域づくり」を合言葉に活動を実施いたします。地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



老上西学区社会福祉協議会 会長 服部 勝義

### 「基本方針」

コロナ禍で社会情勢の変化により家庭や地域での、支え合い機能の低下や住民相互のつながりが希薄化しつつあります。このような時期だからこそ、住民みんなが暮らしの問題解決に向けて取り組む必要があります。

老上西学区社会福祉協議会としては、まちづくり協議会と連携し、地域との疎遠を解消すべく、住民主体のまちづくりの充実を基本方針に、各団体・機関と連携を強化してまいります。

また、構成団体の活動もコロナ禍以前のような活発な活動に対しても、積極的に支援してまいります。

老上西学区社会福祉協議会の諸事業も最良の方法を考察し、コロナ禍以前のように活動を進めてまいります。

これまでの福祉活動が低下しないよう、送迎サポート事業のように事業によっては、老上学区社協と連携しながら、きめ細かな福祉活動を実施いたします。

### 「活動計画」

事業名	事業内容
1. 小地域福祉活動	・ふれあいサロン、ほのぼのサークル・町内の住民福祉活動事業の推進・地域サロンの拡大
2. 高齢者福祉活動	・高齢者施設の激励訪問・高齢者との懇談・高齢者と子どもや園児との交流
3. 児童、父子、母子福祉活動	・保育所激励訪問、子育てサロン助成
4. 地域関係団体との連携強化	・送迎事業を始め各種団体の基盤強化助成・交流会
5. 地域ふれあい活動	・各種団体への活動助成と支援
6. 研修会、講座活動	・評議員研修、認知症サポーター養成講座等
7. 賛助会員等の拡充	・企業・個人の賛助会員拡大・共同募金、歳末助け合い運動の推進
8. 委員会等への活動支援	・社会福祉委員会・広報編集委員会

## 令和5年度 子育てサロン (民生委員児童委員協議会 児童福祉部会・主任児童委員・老西子育てサロン推進委員)

6月22日 お話し会とママさんバンド「ピアージェ」さんのコンサート

7月27日 お話し会とシャボン玉であそぼう

8月24日 バランスボール

9月28日 お話し会と子どもの救急処置

10月26日 子どもとあそべる、おもちゃ作り

11月16日 親子で体を動かそう

12月21日 英語でクリスマスを楽しもう

1月25日 親子で楽しく過ごそう

2月22日 お話し会・おひなさまを楽しもう

3月28日 手形をとろう



うえすと老上 ~こ~んなん~



~ 書は、筆で心の表現を楽しむゆとりの文化 ~

矢橋町 草川 薫人さん

「お父さんにソックリですねえ」と、オヤジ(邦章)を知る人に会うと必ずそう言われます。7年前に88歳で亡くなりましたが、地域に根差した学校教育や社会教育に心血を注いできたオヤジの背中を見ながら、書の道も教師の道もすべてオヤジから学んできただけに、このセリフは案外うれしいもんですね。

お蔭様で、私も京都の高校での42年間の教員生活を終えて、あっという間に今年「古希」を迎えました。幸い、私もオヤジから受け継いで15年前程から、この地域で40年以上も続いている伝統行事「新春書き初め大会」の講師として、書写指導と審査を担当しています。

また、ここで披露する4m四方の紙に大筆で大揮毫する書道パフォーマンスも、各社新聞取材も度々あって、すっかり定着しましたね。

書は、筆で心の表現を楽しむゆとりの文化ですので、今後もこれを生かして、子どもたちの健全育成につなげていきたいものです。

※ 昨春、鞭崎神社社務所の表札を、親子二代にわたって揮毫をいたしました。写真右は宮司の大宮 力さん



祝 老上西小学校  
ご卒業・ご入学



3月には125名が巣立ちました。4月10日に新たに91名の1年生を迎え、全校生徒数が651名となりました。先生方も異動があり新たな気持ちでスタートです。



脳活クイズ

【問題】

なんと読むのでしょうか？

A:水母 ポルトガル語由来の「海月」と同じ読み方をします。

B:海松貝 寿司ネタでおなじみの貝。

今回の答えは、この紙面のどこかにあるよ！

わんぱくプラザ老上西

5月13日(土)老上西まちづくりセンターで、令和5年度わんぱくプラザ老上西開講式と、新浜町の畑で里芋の植え付けをしました。

今年は58名のお友達と一緒に1年間楽しく活動して行きます。



わんぱくプラザ  
サポーター募集！

子どもたちの活動をサポートしてくださる方を募集しています。年齢・性別に関係なく活動のお手伝いをお願いします。

自然体験、ものづくり、料理など。詳しくは、まちづくりセンターまで ☎ 077-565-1995



びわ湖まもり隊

主催:老上西学区まちづくり協議会



令和5年度の地域隊員ご家族・個人参加者を募集中

老上西学区では、矢橋帰帆島中間水路の利活用を検討しています。美しいびわ湖を守り、老上西学区の住みやすい環境を、一緒に作っていく事を目標に4月から活動を始めました。

まちづくり協議会のつながりNEWS5月号でも、お知らせしましたが、第1回目の4月2日には26名が活動に参加いただいて、軽トラック1台分のごみを回収しました。

今後の予定は、6/4・7/2・8/6・9/3の第1日曜日で9時から1時間程度を予定しています。参加いただける方は、まちづくりセンターまでお問い合わせください。(☎077-565-1995)

まちづくりセンター  
サロンに大津絵扇

矢橋町の芝田敏夫さん手作りの大扇に奥様の芝田ゆきこさんが書かれた大津絵を寄付していただき展示しました。

来館の際、ご覧ください。







# まちの小さな美術館

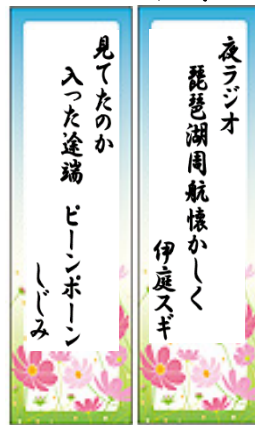


## 老西川柳

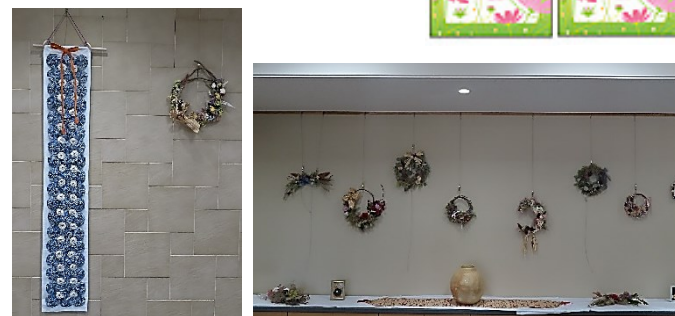
3月:点描画 矢橋町 服部 勝義さん



5月:タペストリー&リース 矢橋町 角田 真美さん



4月:絵画・洋裁作品 湖州平町 中島 久代さん



## 私の一文字

矢橋町

むちざき

鞭崎神社宮司 大宮 力さん

つな  
「絆ぐ」

数千年もの長きに亘り継承されてきた伝統や歴史。これは世界に誇れる日本の力です。

矢橋にも大切に守ってこられた素晴らしい伝統が数多くあります。

胸を張ってまいりましょう。

私も鞭崎神社境内の環境を更に整え、次の神主さんに絆ぎ託していきます。

# 絆



ボランティアグループたすけ愛隊「ママの手」により、令和3年に開店し、にこにこ食堂もオープンしました。  
令和5年度 おいにいずカフェは、毎月第1水曜日(8月、12月除く)にこにこ食堂は8月に夏バテ防止カレーの予定、12月も開店します。皆さんのご来店をこころよりお待ちしております。

## やすらぎ学級 2023

5月8日、令和5年度の開講式を行いました。今年度は64名の申し込みがあり、「楽しい出会い・友達づくり」に1年間元気に参加いただける講座を開催して参ります。

うた声・健康マージャン・3B体操・カラオケのサークル活動も行っていきます。



### 【日々雑感】

コロナをうつさない、うつらないをキャッチフレーズに、マスク着用が当然の日常になって3年余り、ようやく外してよしいことになった。「つける、つけない」は個人の自由!『人は慣れる』が当たり前になって、それほど苦痛を感じなくなった昨今、収束はしつつであるが終息はしていない。

まだ多数のつけている人を見かける。困ったことにマスクは表情が分からない、何より幼い子は相手の表情から学ぶことが多く、保母さんのマスクが妨げになり、発達上支障が生じている。

小学生も友達の本当の顔を知らないこともある。反面女性は面倒な化粧をしなくても良いので気楽であるとか?。

されどマスクたかがマスク、いろいろ考えさせられたコロナ禍である。5類に移行したが安心召されるな。まだ見えない所でくすぶっている。

(T・H)